

## 物品仕様書

No.	項目	内容
1	契約番号	第 116 号
2	品名	災害対応型小型動力ポンプ付積載車 の新品で、下記の内容を満たすもの
3	数量	1台
4	規格	テールゲートリフタ付積載車 車 両 平ボディ ダブルキャブフルフラットロー 小型動力ポンプ 水冷式可搬小型動力ポンプ B-3級 (詳細は別紙仕様書のとおり)
5	付属品	別紙仕様書のとおり
6	参考銘柄	車両本体：いすゞエルフmio 4WD AT 小型動力ポンプ：シバウラ FF410、FK400 トーハツ VF53BS
7	同等品	可
8	納入場所	糸魚川市消防本部
9	その他	(1) 自賠責保険・自動車重量税・自動車取得税・検査登録費用・リサイクル法関連費用は、入札価格に含めないでください。  (2) 同等品での入札を希望される場合は、公告文で指定する期限までに「同等品確認申請書兼承認書」にその規格、仕様等が容易に判断できる資料(カタログ、仕様表等)を添付して提出してください。なお、規格に変更がない後継品の場合は、申請不要です。  (3) 自社で艀装を行わない場合は、艀装の下請けについて市内企業を優先的に採用するよう努めてください。  (4) 「5付属品」は、取付費用(加工、調整等を含む。)を入札価格に含めてください。既設品は、必要に応じて危機管理課で確認してください。付属品の取付けに際しては、乗車時にシガーライターソケット(アクセサリソケット)が常に使用できる状態にしてください。
10	担当課・係	危機管理課 地域防災係

## 災害対応型小型動力ポンプ付積載車仕様書

## 1 車両

## (1) 車両諸元及び性能

車 体	積載クラス		最大積載量 750 kg程度
	車体型式		平ボディ ダブルキャブフルフラットロー
	ホイールベース		2.49m程度
	車両寸法	全長	4.69m程度
		全幅	1.695m程度
		全高	2.2m程度（艀装後）
	乗車定員		6人
運転免許区分		普通免許対応車	
エ ン ジ ン	形式	水冷式ディーゼルターボエンジン	
	排気量	1,898cc程度	
	エンジン出力	88kw（120ps）/3,000～3,200rpm程度	
トランスミッション		オートマチック・トランスミッション	
駆動方式		四輪駆動（パートタイム4WD可）	
ステアリング		パワーステアリング	
地域仕様		寒冷地仕様	

## (2) 車両主要装備品

エアコン	有り
パワーウインドウ	全席パワーウインドウ（設定がない場合は前席のみでも可）
エアバッグ	運転席、助手席
ABS装置	有り
衝突回避支援ブレーキ	有り
後退警報器	夜間減音式
泥除け	全輪に取付け
フロアマット	ラバータイプ
ラジオ	AM/FM
サイドバイザー	パワーウインドウのある全ドアに取付け
タイヤ	耐荷重スタッドレスタイヤ（メーカー指定サイズ5本　うち1本はスペア）

## 2 車体機装等

小型動力ポンプ及び付属品の取付装置等は、振動等により移動、破損等が生じないように安全・確実に固定でき、かつ、容易に積み下ろしができる構造とし、走行による振動等に十分に耐え得る構造であること。

なお、積載資機材及び付属品は、別表「災害対応型小型動力ポンプ付積載車物品一覧表」のとおりとする。

### (1) 車体機装

テールゲートリフター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・荷台に垂直式リフターを取り付け、アオリは三方開きとすること。</li> <li>・固定スイッチ及びキャブ内にメインスイッチを設置すること。</li> <li>・荷台床長は 600 mm程度とし、リフト能力は 300 kg程度とすること。</li> <li>・ゲートの左右両先端の角を落とし、丸くすること（シート保護）。</li> <li>・地面接地部に傷付防止のためゴムパッドを取り付けること。</li> </ul>
小型ポンプ固定装置	<ul style="list-style-type: none"> <li>・荷台に小型動力ポンプを安全・確実に固定でき、かつ、容易に固定解除できるものとする。</li> <li>・荷台上に凸部が極力できないような構造とし、詳細な固定位置及び固定方法については、発注者と別途打合せをすること。</li> </ul>
トリー枠取り付け	<ul style="list-style-type: none"> <li>・キャビンと荷台の間にトリー枠を取り付けること。</li> </ul>
吸管固定装置	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トリー枠に 75 mm×6 mの吸管を円形に巻き込み、3か所の吸管取付具及びバンド等で固定積載できる構造とすること。</li> <li>・吸管収納時のメス金具付近のアオリ内側に傷付き防止保護板を取り付けること。</li> </ul>
荷台保護	<ul style="list-style-type: none"> <li>・荷台傷付き防止のため荷台全面を保護する厚さ1cm程度のマット(ゴム又は木)等を敷くこと。</li> </ul>
消火器の取付け	<ul style="list-style-type: none"> <li>・6型粉末消火器1本を車載用ブラケット等で車内に固定すること。</li> </ul>
消防団マークの取付け	<ul style="list-style-type: none"> <li>・車両前部中央に15cmの消防団マークを取り付けること。</li> </ul>
けん引フック	<ul style="list-style-type: none"> <li>・車両の前後に各1個取り付けること。</li> </ul>

### (2) 電装関係品及び取付け

電装関係各スイッチは、インストルメントパネルに取り付け、銘板等で明記すること。  
各品目については、下表のとおりとする。

赤色散光式警光灯	大阪サイレン NX-M-VY1-A 防雪カバー付 キャビン上部の中央部に取り付け、防水処理を施すこと。
	標識灯部分に <span style="border: 1px dashed black; padding: 2px;">中能生</span> と記入
電子サイレンアンプ	大阪サイレン TSK-D251 (マイク付) 音色は「ウー・カンカン」
	インストルメントパネルに機能的に取り付けること。
照明装置 (作業灯)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ポンプ積み下ろし作業時の照明のため、回転伸縮式のLED作業灯をトリー枠に取り付けること。</li> <li>・防塵防水IP67以上、光束3,000lm以上程度</li> </ul>
全自動電子バッテリー充電器 (ずぼら充電器)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本体を車内に設置固定し、そこから車両バッテリーに配線及び小型動力ポンプ用充電器を介して小型動力ポンプバッテリーの充電が可能な配線とすること。</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・車外にマグネットコンセント（防水カバー付）を設置して外部100V電源から常時充電可能なものとし、配線に関しても他電装品と同様にヒューズボックスを設けること。</li> </ul>
--	---

### 3 塗装文字入れ等

#### (1) 塗装要領

塗装、メッキ及び文字の記入は、防錆処理後に上質な材料を使用し入念に仕上げること。

下地及び上塗り	完全防錆処理
	塗装は2回塗り以上

#### (2) 塗色

朱色	車両外面、カギ付き鉄製二つ折りハシゴ
黒色	フェンダー内、車体下廻り

#### (3) 文字入れ

※下記のとおり、配置場所に応じた分団名を記入する。

キャブ後席両側	丸ゴシックの白文字	左横書き2段（10 cm角）で <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; display: inline-block;">         糸魚川市消防団          中能生分団       </div> と記入
荷台両側面	丸ゴシックの白文字	左横書きで「火」は20 cm角 「の用心」は15 cm角 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; display: inline-block;">         火の用心       </div> と記入
キャブ前面左下		左横書き（10 cm角）で <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; display: inline-block;">         中能生       </div> と記入
テールゲート裏面		テールゲート裏面下部に 左横書き2段（10 cm角）で <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; display: inline-block;">         糸魚川市消防団          中能生分団       </div> と記入
文字については、カットシールを使用すること。		

### 4 小型ポンプ

#### (1) 性能及び諸元

型式	水冷式可搬小型動力ポンプ
級別	B-3級

規格	セル始動式（メンテナンスフリーバッテリー） エンジンオイル分離給油方式（2サイクルエンジンのみ） 低騒音式 無給油式真空ポンプ オーバーヒート防止装置 冷却水還流方式 瞬間開閉式放口バルブ 低排煙タイプ
最大出力、放水量	エンジン出力 20kW 以上 規格放水量 1.1 m <sup>3</sup> /min 以上

## (2) 文字入れ

ポンプ上面	丸ゴシックの白文字	左横書き2段で <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; display: inline-block;">         糸魚川市消防団          中能生分団       </div> と記入
ポンプ側面	丸ゴシックの白文字	左横書き1段で <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; display: inline-block;">         令和8年度       </div> と記入

## 5 法令・製作上の注意

### (1) 適合法令等

本車両の製作は、仕様書及び承認図書によるほか、次に掲げる法令等に適合し、緊急車両として承認を得られるものとし、納入時には緊急自動車届出確認証が積載されていること。

- ア 道路運送車両法（昭和26年運輸省令第185号）
- イ 道路運送車両の保安基準（昭和26年運輸省令第67号）
- ウ 平成30年排出ガス基準
- エ 動力ポンプの技術上の規格を定める省令（昭和61年自治省令第24号）
- オ その他の関係法令等

### (2) 製作上の問題処理等

- ア メーカーと緊密な連絡を保ち、誠意を持って行うこと。
- イ 仕様内容に疑義が生じた場合又は仕様の変更が必要な場合は、発注者とその都度速やかに協議し、承認を得た後に施工すること。
- ウ 仕様内容については、発注者の解釈に従うこと。
- エ 本車両製作に当たり、法令等に抵触する問題が生じた場合は、受注者においてこれらの問題を解決し、その旨を発注者に報告すること。

### (3) 製作上の問題処理等

本車両は、常時登録された車両総重量状態において十分耐え得るもので、次のとおりとする。

- ア 標準装備以外の各装置及び部品の取付けは、ボルト締めを原則とすること。
- イ 車体全般にわたり、防水、防蝕及び防錆の措置を十分に行うこと。
- ウ 清掃、点検（車両法定点検整備を含む。）、調整及び修理が容易に行える構造とすること。
- エ 使用取扱上の安全性及び操作性を十分に考慮すること。

オ 全体的に重量の軽減を図り、装備品等は機能的なものとし、かつ、前後左右の荷重バランスを十分に考慮すること。

カ 堅牢にして、長期の使用に耐え得るもので、維持管理が経済的に行えるものとする。

キ 洗浄ができ、かつ、残水等の生じない構造とすること。また、積載資機材の接触等により塗装剥離のおそれのある部分には、適切な保護対策を講ずること。

ク 法定点検整備が容易に行える構造とすること。

## 6 提出書類

### (1) 承認図書

受注者は、製作に当たり、契約後速やかに発注者と詳細な打合せを行うものとし、その後1か月以内に次の書類（A4版に製本）各3部を発注者に提出し、承認を受けること。

なお、承認後1部を受注者へ返却するものとする。

ア 艀装外観5面図

イ 車両カタログ

ウ 製作工程表

エ 製作図等

(ア) 資機材取付図

(イ) 電気系統配線図

(ウ) その他発注者が必要と認めるもの

### (2) 製作着手

承認図書の審査を受けた後、直ちに着工すること。

### (3) 進捗状況の報告

中間検査を含め製作工程ごとの進捗状況を示す書類及び写真をA4版に製本し、その都度1部提出すること。

### (4) 完成図書

納入時に次に掲げる書類（A4版に製本）を2部提出すること。

ア 自動車車検証の写し

イ 緊急自動車届出確認証の写し

ウ 車両取扱説明書

エ 整備要領書

オ 改造申請書

カ 完成艀装図（電装配線図を含む。）

キ 小型動力ポンプ（真空ポンプを含む。以下同じ。）試験成績書

ク 小型動力ポンプ保証書

ケ 小型動力ポンプ取扱説明書及び整備要領書

コ ポンプパーツリスト

サ 資機材等一覧表（保証書付）及び取扱説明書

シ 納品書及び納品明細書

ス その他発注者が指示するもの

### (5) 写真

次に掲げる写真（A4版に製本）を提出すること。

- ア 完成車両（新規登録後でナンバー付）の前後左右及び斜め4方向から撮影したもの…2部
- イ 製作工程に基づくシャシーから完成車までの状況を撮影したもの…2部
- ウ 塗装状況が工程ごとに確認できるもの…2部
- エ 小型動力ポンプを前後左右の4方向から撮影したもの…2部
- オ 仕様書に明記されたものを把握できる写真データを保存したCD-R…1枚
- カ その他発注者が指示するもの

## 7 検査

### (1) 中間検査

- ア 発注者が必要と認める場合に実施するものとし、時期等については、製作工程を考慮して行うものとする。
- イ 検査を実施する場合は、受注者は製作工程等を考慮し、検査実施日の14日前までに発注者に依頼文書を提出すること。

### (2) 完成検査

新規登録後、発注者が指定する日時及び場所で行うものとし、検査の結果に不備事項又は不合格品がある場合は、発注者の指示する日までに改修又は取替えを行い、再度検査を受けるものとする。

## 8 補足

### (1) 物品資機材の廃盤等

シャシー、小型動力ポンプ等が廃番になり、又はモデルチェンジ等が生じて仕様書に基づく製作ができないおそれがある場合は、その旨を速やかに発注者に報告し、協議すること。

### (2) 登録等の経費

納入までに要する諸経費等は、受注者が負担すること。

ただし、車両登録に要する経費のうち、自賠責保険、自動車重量税及びリサイクル法関連費用は、発注者が負担する。

### (3) 保証期間

- ア 本車両関係は、シャシーメーカーの保証期間とする。
- イ 本車両艀装部分は納入日から2年間とし、資機材は納入日から起算して各資機材メーカー規定の保証期間とする。
- ウ 保証期間経過後でも設計不良又は製作上の欠陥による故障等が生じた場合は、受注者の責任において無償で速やかに修復、取替え等を行うこと。

### (4) 納入

- ア 納期は、令和9年3月31日とする。
- イ 新規登録後、各部の清掃等手入れを実施し、燃料を満タンにして、発注者の指示する場所へ納入すること。
- ウ 社会情勢等の影響やシャシー製造に係る法改正等により納入が遅れる場合は、速やかに書面で申し出ること。
- エ ウの場合において、納入遅延に伴い必要となる更新予定の旧車両に係る最低限の維持費用（自動車重量税を含む車検代金に係る諸費用、車検を通す上で必要となる車両の修繕等に係

る費用、車両の保管に要する費用等)は、受注者が負担すること。

**(5) 取扱説明**

発注者の担当職員に対し、専門員を派遣して発注者が別に指示する日時及び場所において取扱いの説明を行うこと。なお、その説明は、取扱説明書から日常メンテナンス項目を抜粋した冊子を基に行うこと。

## 災害対応型小型動力ポンプ付積載車物品一覧表

### 積載資機材・付属品一覧

	品 名	数 量	備 考
1	垂直昇降式テールゲートリフター	1 台	
2	カギ付き鉄製二つ折りハシゴ (伸長時 3.6m)	1 台	
3	赤色散光式警光灯 NX-M-VY1-A 防雪カバー付	1 式	同等品可
4	電子サイレンアンプ TSK-D251	1 式	同等品可
5	LED作業等 (伸縮回転式)	1 式	同等品可
6	自動車用消火器 6 型	1 本	
7	車輪止め	1 組	
8	特殊マンホール開閉金具	1 個	
9	小物入れ (アクティブストッカー1000)	2 個	
10	軽量ソフト吸管 (75 mm×6 m)	1 本	
11	吸管ストレーナー	1 個	
12	吸管ちりよけ籠	1 個	
13	吸管まくら木	1 個	
14	吸管ロープ	1 本	
15	消火栓中継媒介	1 個	
16	地上式消火栓金具 (双口消火栓対応)	1 個	
17	地下式消火栓金具	1 本	
18	無反動管槍 (噴霧ノズル付)	2 本	50 mm、65 mm 各 1 本ずつ
19	65 mm ストレート管槍 (噴霧ノズル付)	1 本	
20	照明器具 三脚型	1 個	
21	双口媒介 (65→50×2)	1 個	
22	とび口	2 本	
23	金てこ	1 本	
24	ホースブリッジ (65mm 1 本用)	1 組	
25	燃料タンク (10ℓ) 高密度ポリエチレン製	1 個	
26	異径媒介 (50 マノ式メス→65 マノ式メス)	1 個	
27	異径媒介 (65 マノ式メス→50 マノ式メス)	1 個	
28	剣先スコップ	2 丁	
29	ホース背負い器 (50mm×3 本積載可能)	2 個	
30	全自動電子バッテリー充電器 (ずぼら充電器)	1 個	1 台用
31	荷台用シート (トリー掛けタイプ)	1 枚	後方確認用窓付き
32	後退警報ブザー (ライト点灯時減音)	1 個	
33	AM/FM ラジオ	1 式	
34	タイヤチェーン	1 組	
35	サイドバイザー (専用規格品)	1 式	
36	フロアマット (専用規格品)	1 式	
37	ブースターケーブル (高電流用)	1 個	
38	ポンプ工具	1 式	